

平成27年度 三条市図画工作部 活動報告

部長 飯田 満

1 研究主題

表現及び鑑賞活動を通して、感性を働かせ、つくり出す喜びを感じ取る子どもの育成

2 研究の概要

学習指導要領では、表現活動及び鑑賞活動を通して、つくり出す喜びを味わうようにするとともに、造形的な創造活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養うことを目標としている。

これまで、上記の目標達成のために、昨年度は絵の具指導の実技研修、一昨年度は工作の実技研修を行い、研修を深めてきた。そこで、今年度は身近な素材を使った造形活動を中心に研修を行っていくこととした。

3 事業の実際

日時	活動の概要（活動名、概要、指導者等）	会場 参加者数
5月11日(月) 15:35～16:45	○活動名 図画工作部会 ○概要 組織づくり、活動計画及び予算計画立案等	一ノ木戸 小学校 25名
6月25日(木) 15:30～16:45	○活動名 実技研修「新聞紙ワーク～クラフト・プレー・アート～」 ○講師 図画工作家 内野 務先生 ○概要 新聞紙を素材とした造形遊びの他、様々な使い方、楽しみ方などを教えていただいた。個人制作とグループワークのよさをどちらも体験することができた。	月岡 小学校 23名
関連・協力事業	○第34回ふるさと絵画コンクール (審査会9月15日、作品展11月20日、21日) 主催 三条市PTA連合会…審査、展示準備立会等の協力 ○三条市幼・小・中美術展 (実行委員会1月12日、美術展2月13日、14日) 主催 三条市幼・小・中美術展実行委員会 三条市市立幼稚園、 三条市教育委員会 事務局、展示、撤去作業協力	

4 成果と課題

実技研修では、身近な新聞紙という素材のよさについて、深く知ることができた。短時間でも取り組める題材もあり、明日からの授業に生かせる内容であった。材料を教師が見極めて、豊かな造形活動を展開できる環境を整えていくことが大切だと学んだ。

今後も、実技研修、美術作品鑑賞等をバランスよく組み合わせながら研修を行っていくとよいと考える。



実技研修の様子